

明石市公設地方卸売市場あり方検討委員会報告書 及び今後の検討について

昭和52年に開設した明石市公設地方卸売市場（以下「明石市場」という。）は、施設の経年劣化が進んでいるほか、卸売市場を取り巻く環境が大きく変化し、近年は取扱高等が減少傾向となっています。

このような状況から、令和7年度から学識経験者（2名）、明石市場の場内事業者代表（2名）、公募による市民委員（2名）で構成する明石市公設地方卸売市場あり方検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置し、明石市場の社会的役割や現状等を踏まえた今後のあり方を検討してきました。

このたび、検討委員会から「明石市公設地方卸売市場あり方検討委員会報告書」（以下「報告書」という。）の提出がありましたので報告します。

1 検討委員会の開催状況等

(1) 検討委員会・分科会の開催状況

これまでに、検討委員会を5回、明石市場の場内事業者（卸売業者・仲卸業者・関連事業者）を対象とした分科会を2回（のべ4日）開催しました。

① 検討委員会

開催回	開催日	主な内容
第1回	令和7年 9月24日(水)	・あり方検討に向けた基礎資料の報告 ・明石市場内見学会
第2回	// 10月30日(木)	・第1回分科会の報告 ・明石市場が担うべき役割 ・明石市場の取扱数量・取扱高の維持・向上を図るために必要な機能 ・開設者・運営者
第3回	// 11月19日(水)	・開設者・運営者 ・再整備の場所 ・再整備の方向性
第4回	令和8年 2月12日(木)	・第2回分科会の報告 ・施設の規模 ・再整備の方法 ・水産物分場のあり方
第5回	// 4月21日(火)	・報告書の作成

② 分科会

開催回	開催日	主な内容
分科会 第1回	令和7年10月 3日(金) 4日(土)	・あり方検討に向けた基礎資料の報告 ・明石市場が担うべき役割 ・明石市場の取扱数量・取扱高の維持・向上を図るために必要な機能 ・開設者・運営者
分科会 第2回	令和8年 1月 19日(月) 20日(火)	・検討委員会のこれまでの取組 ・施設の規模 ・再整備の方法 ・水産物分場のあり方

(2) 報告書

別紙「明石市公設地方卸売市場あり方検討委員会報告書」のとおり

2 今後の進め方（案）

報告書を踏まえて、今年度は以下の項目を含む「（仮称）明石市公設地方卸売市場のあり方に関する基本方針」の策定に取り組めます。

- 【主な内容】
- ① 明石市場が果たすべき役割
 - ② 開設者
 - ③ 再整備の場所

- ④ 再整備の規模
- ⑤ 再整備の方法
- ⑥ スケジュール等

【全体スケジュール（案）】 ※公設の場合



※一般的な設計・施工分離発注方式による場合のスケジュールとなります。
 ※各項目で必要に応じて市民参画手続を実施します。
 ※各項目の検討結果などによりスケジュールに変更が生じる可能性があります。

【令和8年度のスケジュール（案）】

